

## 5 . 景観的な配慮が特に必要な地域・道路

防護柵の景観的配慮は、すべての地域・道路で必要であるが、ここでは景観的な配慮を考える際の参考とするために、道路景観形成上、特に配慮が必要な地域や道路を例示的に示した。

### 景観的な配慮が特に必要な地域・道路

地域の中心地区等において街の骨格を形成する道路、地域にとってシンボルとなる道路、多くの人が集まる地域

歴史的価値の高い施設周辺、もしくは歴史的街並みが形成されている地域

遠景、中景、近景を問わず、山岳や景勝地等が望め、眺望に優れた道路

道路周辺の空間に広がりがあり(海岸、湖沼、田園等)、道路空間と周辺空間を分断することが好ましくない道路

その他、地域の人にとって特別な意味のある地域・道路

地域の中心地区等において街の骨格を形成する道路、地域にとってシンボルとなる道路、多くの人が集まる地域

- ・街の骨格を形成する道路。
- ・地域のシンボルとなる道路。
- ・歴史的経緯から地域にとって重要な道路(古くからの街道、かつての大手筋等)。
- ・多くの人が集まる繁華街や、地域の玄関口となる駅前。
- ・地域の憩いの場となっている公園の周辺や、学校の周辺。

等



街の骨格を形成する道路



地域の玄関口となる駅前

歴史的価値の高い施設周辺、もしくは歴史的街並みが形成されている地域

- ・歴史的価値の高い施設周辺の道路。
  - ・かつての宿場町や門前町等歴史的価値が高い街並みが形成されている地域。
- 等



歴史的価値の高い施設周辺の道路



歴史的街並みが形成されている地域

遠景、中景、近景を問わず、山岳や景勝地等が望め、眺望に優れた道路

- ・自然公園(国立公園、国定公園、県立公園等)内の道路。
- ・地域を代表する山岳への眺望が得られる道路。
- ・その他、地域の景勝地への眺望が得られる道路。



地域を代表する山岳への眺望が得られる道路

道路周辺の空間に広がりがあり(海岸、湖沼、田園等)、道路空間と周辺空間とを分断することが好ましくない道路

- ・海岸沿いの道路、湖岸沿いの道路等、沿道に特に著名な景勝地や景観がなくとも、道路に隣接して空間の広がりが存在する道路。
- ・沿道に田園が面的に広がっている道路。



海岸沿いの道路



沿道に田園が面的に広がっている道路

その他、地域の人にとって特別な意味のある地域・道路

外部の人にとってはわかりにくいですが、地域の人々にとっては大切な地域や道路というものが存在する。例えば、優れた形姿を有しているわけではないが、地域の人々が長年大切にしてきた集落近くに広がる里山の風景を有する地域、あるいは現在は一般の住宅等が立ち並んでいるが、かつては街道や参道として利用された道路等、その地域の人々にとって特別な意味を持っている地域・道路等が挙げられる。

これらの地域・道路は、外部の人では気付きにくいいため、あらかじめ地域意見の聴取等を行い、把握しておく必要がある。